

令和6年度 国分寺市社会教育委員の会議 第1回定例会

日 時：令和6年4月19日（金）午前10時～

会 場：ひかりプラザ 501号室

事務局 : お時間になりましたので、ただ今から令和6年度の社会教育委員の会議を開催したいと思います。まず、教育長から御挨拶を申し上げます。

教育長 : 4月1日からまた新しい委員に集まってお返し頂きまして、誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

新委員には新たにA委員にお越しいたしました。さらに今後、現職の校長先生が委員に加わりますが、次回からの出席となります。よろしくお願ひいたします。

つい最近では、本当に動く、発信する社会教育委員ということで、いろいろな会議にご出席をいただいて、心より感謝申し上げたいと思います。新たな社会教育のあり方ということで、現在教育ビジョンの第3次に向けて検討を進めております。今日はそのヒアリングもありますので、ぜひ忌憚のない、様々な視点からご指摘を頂いて、いいものができたらなと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局 : ありがとうございます。続きまして、委嘱状を交付いたします。お名前をお呼びしますので、その場でご起立いただければと思います。

－ 教育長より委員に委嘱状を伝達 －

事務局 : 続きまして、議長・副議長の選出をさせていただきたいと思ひます。

議長、副議長につきましては、国分寺市社会教育委員会議程第2条によりまして、委員の互選により選出をいたします。まず、議長から選出したいと思ひます。どなたかご推薦いただけますでしょうか。では、B委員お願ひします。

B委員 : 私のほうから推薦させていただきます。昨年度も議長をやっていたいただきましたC委員に、ぜひまた今年も続けてやっていただきたいと思ひます。皆さんいかがでしょうか。よろしくお願ひいたします。

事務局 : 委員、ご推薦ですけれども、お引き受けいただけますでしょうか。

C委員 : はい。ご推薦いただきましたので、微力ながら、精いっぱい頑張らせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

事務局 : では、よろしくお願ひします。ありがとうございます。では、続きまして、副議長になります。同様に、どなたかご推薦をお願ひしたいと思ひます。

B委員 : 私のほうから推薦させていただきます。副議長には、D委員をぜひと思っておりますが、いかがでしょうか。

事務局 : お引き受けいただけますでしょうか。

D委員 : はい。お願ひいたします。

事務局 : ありがとうございます。では、副議長はD委員にお願ひしたいと思ひます。

事務局 : 教育長はこちらでご退席になります。

それでは、ここからの議事進行につきましては、議長、副議長にお願いしたいと思います。では、議長席、副議長席のほうへご移動をお願いいたします。

- 議長 : ご挨拶を一言させていただきます。
教育長からもお話がありましたように動く社会教育委員、情報発信をしていく社会教育委員として動き始めているところです。今期もさらに、国分寺市の社会教育の発展のために少しでも活動ができていけたらいいのではないかと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。
- 副議長 : どうぞよろしくお願いいたします。昨年の流れを引き継いで、勢いを増して皆さんと一緒に動いていけたらいいなと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。
- 議長 : それでは、議事に入らせていただきます。4番、報告事項「東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会の開催について」、事務局のほうから説明をお願いします。
- 事務局 : 説明いたします。明日、4月20日午後1時より調布市文化会館たづくり、くすのきホールにて開催いたします。当日は功労者の表彰、令和5年度の事業報告、決算報告、6年度の事業計画、予算案等の審議と、その後に明治大学文学部教授の講演が予定されています。本市からはB委員、そして本日欠席されているH委員が出席する予定です。
- 議長 : 本年度の総会と、それから講演会ということで、ぜひいい機会にしてきていただけたらと思います。それでは、次に進んでいきます。5番、協議事項「本年度の会議日程について」、まず事務局から説明をお願いします。
- 事務局 : 本年度の会議の日程について、できれば大まかな日程だけでもお示しいただけたらと考えております。今年度につきましては、回数が増えても対応できるように8回分の予算は確保しています。
- 議長 : 今年度は図書館運営協議会と一度お話をさせていただきたいということでお願いしています。また、進捗状況によっては、公民館の運営審議会とも、またお話しする機会を持つこともあっていいかなと考えております。できれば5月ぐらいに1回、今期の方向性を考えたいと思っています。まずは、図書館運営協議会のスケジュールはいかがでしょうか。
- 図書館課長 : 今年度の会議につきましては、5月22日水曜日の午後に予定しております。
- 議長 : 私どもも、図書館との話合いの前後に会議を開催させていただくということでいかがでしょうか。ご都合は、皆さん大丈夫ですか。次回は図書館のほうの調整待ちですが、5月22日の午前中に社会教育委員の会議を開催させていただいて、その後、図書館運営協議会との懇談会をさせていただくということで進めたいと思います。

《 日 程 調 整 》

- 議長 : 6月21日金曜日の午前中。次が7月16日火曜日の午前中はいかがでしょうか。よろしいですか。時間は10時からですね。それでは8月以降の日程につきましては、またその後、調整したいと思います。続きまして、「令和5年度活動報告書」について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 : 資料2を御覧ください。令和5年度の活動報告書になります。令和5年度につきましては、定例会をはじめ、東京都市町村社会教育委員連絡協議会の総会ですとか、研修会への参加、また、教育委員会委員や公民館運営審議会委員との懇会等を開催しました。また、社会教育委員の会議5つの提言をまとめたリーフレットの作成を行い、市内の各施設に配架しました。さらに、国分寺市現庁舎用地利活用基本計画（複合施設）に関する各委員の意見を取りまとめ、意見書としたものを教育長のほうへ提出しています。

令和5年度の活動につきましては、以上になります。

議長 : 一応こちらの活動報告書、それから、ついておりますリーフレット、3月の最後にまとめさせていただきました国分寺市現庁舎用地利活用基本計画に関する意見ということで、こちらを教育長のほうに提出させていただいたところになります。何かご質問はありますでしょうか。

副議長 : 3月の終わりに、この複合施設に関する意見を書くという話があり、皆さんのご意見をまとめたかったのですが、図書館と公民館からたくさんの意見が既に出されていまして、公運審などからも、複合施設の基本計画に対する意見というのが出ていまして、結構ボリュームのあるものでした。それを参考に頂いて意見書を書いたので、委員の方にもその資料をお渡ししたほうがいいかなと思います。

事務局 : 分かりました。ご用意します。

副議長 : それを踏まえると、我々は同じことを書いてもどうかと思いましたが、答申に即して書いてみたらどうかと思いましたが、1つは社会教育関係者がこの計画の策定に参加するよということ、体制を見直してくださいというように組織改革を書きました。
それから、答申に関して言うと、1から5までそのままこの新しい施設にも適応できるような内容だと思いましたが、そのまま書きました。特に、この市民会議も、いろいろな人が集まって市民会議が継続するよということの意味で書きました。
それから、この複合施設では、ICTはあまり書いていませんでした。どんなICT拠点としての機能を持っているかというのは、資料からは読み取れませんでした。50年ぶりに新しく建てられる社会教育の施設ですが、ICT活用など答申で書いた内容にはほとんど触れられておらず、学校教育との連携などの話題はほぼなかったと思います。やはり学校との連携という部分でどういう使い方ができるのかといったところも企画を求めますというように書きました。

あと、フリースペースはやはり我々の答申の肝であるところ、対面でのつどい、交流というところのよさをしっかり取り入れるということと、あと、この職員と市民が触れ合いというところは5番のところ、一緒に事業を企画できるような人材の育成とチームづくりというところを答申のほうに重ねることなどもう少し加えられたらよかったのですが、抽象的ですけども、一応答申に即してこちらからも具体例ということで書かせていただいたところです。

議長 : ありがとうございます。やはり、こうやって社会教育委員の会議が市内にできる公共施設、特に社会教育分野の公共施設に関心を持って見ているということをお伝え

することが、大切なのではないかというふうに考えておりましたので、そういう意味では教育長に意見をお出しすることができてよかったのではないかと考えております。

資料の最後にありますが、現庁舎跡地のワークショップが今日と明日あります。参加できる方がいらっしゃいましたら、お願いします。

B 委員 : 今日午後の、1時半からのワークショップのほうに私、行ってきます。

E 委員 : これは市報にも出ていました。

B 委員 : 前回も行かせていただいてご意見を聞いているのですが、市民から社会教育の方たちにもう少し頑張ってもらいたいという意見を直に頂きました。今リーフレットにもあるように、どのように紐づけされるかというのは、事務局の方も一緒になって伝えていかないと、ここだけの机上の話では済まない部分も出てくるのかなと思います。

事務局 : 分かりました。皆さんのほうにも情報は提供させていただきます。

B 委員 : その辺は事務局の方もしっかり声を大きくして、いろいろな部署に伝えていってほしいと思います。

議長 : ありがとうございます。大きい意味での国分寺市の社会教育を考えていく会議の場ですので、社会教育委員として関われる部分は関わっていきたいと思います。ぜひ情報収集と情報提供をお願いしたいと思います。

E 委員 : 熱心に前回の課長が情報を取ってくれましたが、課長はワークショップのメンバーに入っていないのでしょうか。

事務局 : ワorkshopのメンバーには入ってはいないです。

議長 : 図書館課長と公民館課長は、公共施設の検討委員会に入っていますので、社会教育課長との情報の共有化を図っていただいて、私どものほうにも情報が伝わるよう、ご協力いただけたらありがたいなと思います。

F 委員 : 複合施設の話は分かりますが、駐車場の跡地をまた民間に貸し付けるような話は、どのような状況になっているか情報はありますか。

事務局 : はい。私のほうではまだ把握はできていません。

F 委員 : 民間施設が建つので、そのバランスもあるかと思います。

G 委員 : 地下には駐車場ができるのですか。

F 委員 : まだ決まっていない。憩いの場とかカフェとか、こういうのは民間にやってもらって、公共施設としての役割は残したほうが良いという気はします。

議長 : 同じ敷地の中に二つの施設が入るので、その民間施設がどのように位置づけられて作られるのかということも、公共施設にも大きく影響すると思います。その辺りの情報も併せてこの場で共有していただけたらありがたいです。それでは、6番の「その他」について、「第3次教育ビジョン策定に関するヒアリングについて」ということで事務局からお願いします。

事務局 : この後、教育委員会によるヒアリングを開催させていただきたいと思います。その間、整うまでしばらくお待ちください。

— 了 —